



かのっこだより

令和5年6月
南加納保育園

あじさいの季節となり、梅雨入りも間近になりました。室内での活動が多くなりますが、子ども達が楽しく過ごせるように工夫したいと思います。また、晴れ間を利用し戸外で元気いっぱいからだを動かしたり、この時期ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います。

6月の行事予定		
1 木	安全点検・清掃の日	
2 金	スポーツ教室(年少・年長児) 保育参観(9日まで)	
3 土	田植え(年長児)	
4 日		
5 月	身体計測(以上児)	
6 火	身体計測(未満児) エコ活動の日(エコマザー)	
7 水	ダンス教室(年中・年長児)	
8 木		
9 金	誕生会	
10 土	田植え予備日(年長児)	
11 日		
12 月		
13 火	絵画教室(年長児) 検尿配布日	
14 水	交通指導 検尿提出日	
15 木		
16 金	スポーツ教室(年中・年長児)	
17 土		
18 日		
19 月		
20 火	さくらんぼリズム	
21 水	避難訓練(地震)	
22 木		
23 金	音楽教室	
24 土		
25 日		
26 月		
27 火	英語教室	
28 水		
29 木		
30 金	プール開き	

6月生まれのお友だち

- ・はつがの ともりさん (1さい)
- ・さかもと おとはさん (3さい)
- ・ほんだ ゆきさん (4さい)
- ・やなぎた かずまさん (4さい)
- ・みづの かいまさん (5さい)
- ・いがわ るこさん (5さい)
- ・なかじま としやさん (6さい)
- ・まのぼり けんとさん (6さい)

おしゃせ

★6月2日（金）から9日（金）は、保育参観
ウィークになっています。ぜひお越しください。
★6月30日（金）はプール開きです。お祓いをして
もらい、水遊びやプール遊びの安全を祈願します。

*プール遊びの健康チェックは、コドモンの連絡帳に、朝の体温と、プールの項目に○か×を入力していただけますと助かります。よろしくお願ひいたします。



新しいお友だちです♪

- かわの みくさん (ひよこ組)
- はつがの ともりさん (ひよこ組)
- いわきり まおさん (うさぎ組)
- ふじの とあさん (くま組)
- はつがの なりさん (くま組)
- きよた ゆうまさん (ぞう組)



ひよこ組

・梅雨の合間の天気の良い日には、木陰で砂の感触を楽しみたいです。



うさぎ組

・自分から気になる固定遊具の所へ行ったり、三輪車やミニカーに乗ってみたいです。
・興味のある音楽が流れると体を揺らしたり、声を出して楽しみみたいです。



くま組

・雨の日は、玩具だけでなく風船や新聞紙などの素材遊びをしたり、鉤棒やマットを使って運動遊びをしたり楽しみたいです。



らいおん組

・季節のうたを楽しみながら、梅雨の自然に触れて遊びたいです。



そう組(年中児)

・雨の日に、カッパと長靴を履いて、園庭を探検し虫探しや花を観察し、梅雨時期の遊びを楽しみみたいです。

そう組(年長児)

・雨の日、傘をさして園庭を散歩し生き物や植物を見つけ友だちと一緒に観察したいです。また、傘自分で畳めるようになりたいです。



7月のお知らせ

7月5日 水曜日は、お祭りごっこを予定しています。みんなでお祭りごっこを楽しみたいと思います。

★年長児は、太鼓の演奏を18時より予定しております。詳しくは、別紙でお知らせいたします。





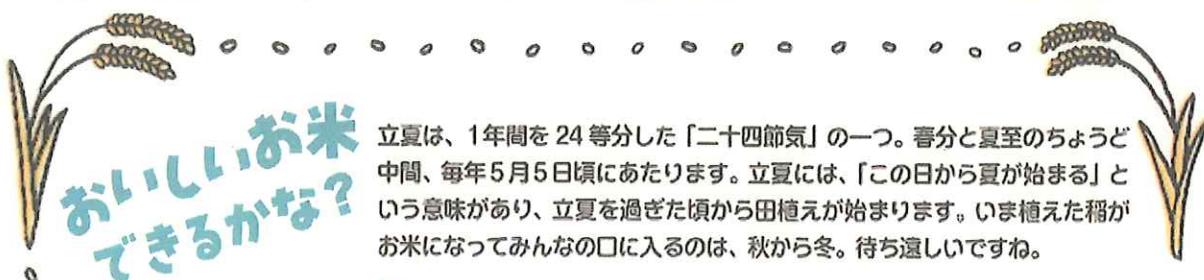
食育便り

令和5年6月



6月は食育月間

農林水産省は、食育を集中的に行い、推進を強化する月として、6月を「食育月間」と定めました。これをきっかけに、ご家庭でも、一緒に買い物をしたり、お料理をしたり、身近なことから食材にふれる機会をつくってみてはいかがでしょう。



雨の日が増え、子どもたちは外で思い切り体を動かしたくて、うずうずしています。天気や気温の変化が激しいこの季節には、熱中症の危険も高まります。水分補給と体調管理に気をつけましょう。



は食べ方で 防ぐ!?

こんな食べ方が虫歯のもとに

だらだら食べる

遊びながらおやつを食べたり、食後に歯みがきをしなかったりすると、口の中に汚れが長時間たまり、虫歯を招きます。あめやキャラメルなど、長い間口の中に入れたままになるお菓子も要注意です。

やわらかいものばかり食べる

唾液には、口の中をきれいにして歯を守る働きがありますが、やわらかいものはそれほどかないで、唾液があまり出ません。また、歯にこびりつきやすく、虫歯を招きます。

「甘いものを食べると虫歯になる」とよく言われますが、じつは、問題なのは「食べ方」です。食べ方を見直して、虫歯を防ぎましょう。

虫歯を防ぐ食べ方に変えよう!

おやつの時間を決める

時間を決めて、しっかり区切りましょう。甘いものを食べても、その後しっかり歯をみがけば安心です。



よくかんで食べる

よくかむと、唾液がよく出ます。「よくかんで」と言っても、子どもにはわかりにくいので、野菜類や海藻類、きのこ類など、かみごたえのある食材を様子を見ながら取り入れましょう。



砂糖の取りすぎに気をつけましょう

これから暑さが厳しい季節となります。喉が渴くと、甘くておいしいアイスクリームや清涼飲料水を摂りがちです。

砂糖の摂りすぎは、肥満や生活習慣病など健康や成長に大きく影響を及ぼします。米国心臓協会は、『2歳から18歳までの子どもの砂糖の摂取量は一日25g程が望ましい』としています。

お菓子や清涼飲料水の摂り過ぎに気をつけ、十分な睡眠と規則正しい生活で、毎日元気に過ごしましょう。

含まれる砂糖の量(スティックシュガー本数)

飲み物	本数
乳酸菌（ヤクルト）1本	4本
ミニッツメイド 200ml	8本
ポカリスエット 500ml	11本
カルピスウォーター 500ml	19本
ファンタグレープ 500ml	20本
コカ・コーラ 500ml	19本
キャラメルフラペチーノ (トールサイズ)	16本

スティックシュガー1本につき砂糖3g

ヘルパンギーナ
アデノウイルス感染症
溶連菌感染症・手足口病
RSウイルス感染症
新型コロナウイルス感染症

流行している病気

夏風邪で欠席するお子さんが増えています。
ご家庭でもお子様の体調に十分ご注意ください。

